「メンター研修」を中心とした、若手教員の育成を目指す短時間で行う校内研修の事例

|  |
| --- |
| 研修名：教科指導（音楽）のメンターチーム研修（第２回／６回） |

|  |
| --- |
| 目　的：音楽の時間の基本的な一単位時間の授業展開を理解するとともに、発声法や伴奏の基本について学ぶ |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校種 | 小学校 | 研修時間 | 25分 |
| 対　象 | （メンティ）：１、２年目までの教員  （メンター）：３、４年目の教員 | | |
| 配付物 | ・平成29年度版　人材育成の手引き（持参資料：年度当初に配付済み）  ・資料～音楽の授業をプレッシャーに感じないために～ | | |

■　展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 主　な　内　容 | 備　考 |
| ５分  15分  ５分 | １　オリエンテーション  (1) 本校の「人材育成の手引き」を活用し、授業づくりの基本について確認する。  (2) 教科書の構成について説明し、構成を知ることで一単位時間の指導事項と流れをイメージできることを確認する。  ２　実技  　(1) 発声法とその練習法  ア　合唱を指導する際の姿勢と呼吸法、その練習法を実技を通して学ぶ。  イ　子どもの立場になって実際に体験することで、ポイントを学ぶ。  (2) 伴奏法とその基本  ア　歌唱共通教材に実際に伴奏をつける。  イ　メジャーコードとマイナーコードの基本を知り、自分で簡易伴奏をつくり演奏する。  ３　まとめ  今後の授業に生かしたいことをペアで伝え合い、全体で交流し、研修のまとめとする。 | ※本校の基本的な授業づくりについて確認する。  ※教科書の活用法について確認する。  ※メンティが児童役となり、質疑を受けながら実技講習を行う。  ※明日からの授業づくりに活かすポイントが明確になるよう交流を促す。 |

|  |  |
| --- | --- |
| 期待される成果 | メンティは基本的な音楽の時間の一単位時間の授業展開例や教科書の活用の仕方を確認するとともに、合唱指導や伴奏法などの実技の力量の向上が図られるなどの効果が期待できる。  　また、メンターもこれまでの自身の実践を振り返り、基本的な授業づくりについて確認をし、学習指導や実技のポイントについて整理する機会とするなどの効果が期待できる。 |